

産科医療補償制度専用Webシステム
デジタル証明書
(USBキーまたはCD-ROM)
切替え手順

2023年4月改訂



公益財団法人 日本医療機能評価機構
Japan Council for Quality Health Care

目次

I. デジタル証明書切替えの流れ

① USBキーをご使用の分婉機関様の対応	P 2
ステップ1：新しいデジタル証明書でWebシステムへログイン	P 3
ステップ2：有効期限を迎えるデジタル証明書の廃棄	P 7
② CD-ROMをご使用の分婉機関様の対応	P 8
ステップ1：新しいデジタル証明書の登録	P 9
ステップ2：新しいデジタル証明書でWebシステムへログイン	P 11
ステップ3：有効期限を迎えるデジタル証明書の削除	P 14
ステップ4：有効期限を迎えるデジタル証明書の廃棄	P 16

II. その他

1. デジタル証明書有効期限の確認方法	P 17
2. こんなとき、どうする？	P 18

I. デジタル証明書切替えの流れ

デジタル証明書切替えの流れは、以下となります。

① USBキーをご使用の分娩機関様の対応

USBキーをご使用の分娩機関様のデジタル証明書切替えの流れは、以下のとおりとなります。

ステップ1：新しいデジタル証明書でWebシステムへログイン・・・P3

- ・新しいデジタル証明書をパソコンに挿入し、「トークンが挿入されました」という吹き出しが表示されるか確認します。
- ・新しいデジタル証明書で産科医療補償制度専用Webシステムにログインし、パスワードの設定を行います。



ステップ2：有効期限を迎えるデジタル証明書の廃棄・・・P7

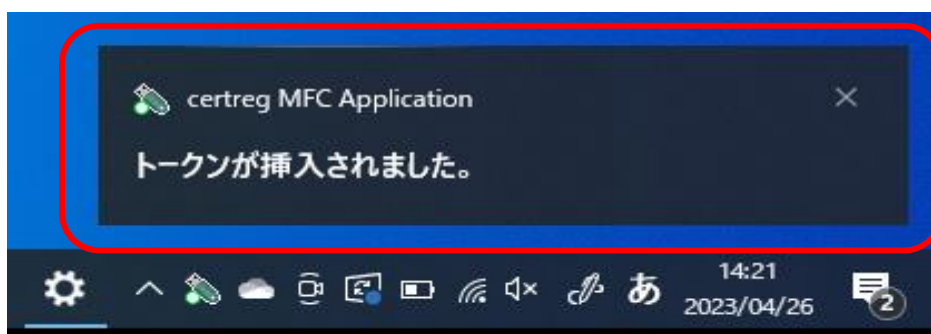
- ・有効期限を迎えるデジタル証明書を、証明書の送付状裏面に記載の方法にて、確実な廃棄をお願いします。

ステップ1：新しいデジタル証明書でWebシステムへログイン

①USBキーをパソコンのUSBポートに差し込んでください。



②「トークンが挿入されました」という吹き出しが表示されれば成功です。



※「トークンが挿入されました」と表示されない場合は、PCを再起動し、再度USBキーを挿入してください。

- ③産科医療補償制度運用システムのアドレス「https://www.sanka.jcqhc.or.jp/」を入力し、【Enter】キーをクリックしてください。



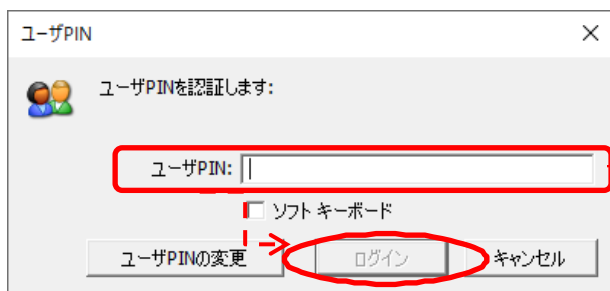
- ④証明書選択画面が表示されるので、発行者が「SANKA JCQHC CA - G2」となっている証明書を選択し、「OK」を押します。



- ⑤ユーザPINを入力し、「ログイン」をクリックしてください。

※半角小文字で入力してください。10回連続でパスワードを間違えると、USBキーが使用できなくなりますのでご注意ください。

※USBキーが使用できなくなった場合には、産科医療補償制度専用コールセンター（電話0120-330-637）宛てにご連絡ください。



(ePass2003をインストールされている方)
「22221111」（半角）を入力

⑧すべての操作が終わると、以下のメニュー画面が表示されます。

The screenshot shows a web browser window with the following details:

- Browser: Microsoft Edge
- URL: <https://www.sankajcqh.or.jp/K0199Login.do>
- Page Header: 公益財団法人 日本医療機能評価機構 (Japan Council for Quality Health Care)
- Page Header (Right): 画面表示時刻 : 2023/04/25 17:21:50
ログインユーザID : 0012700016000053
- Menu Title: メニュー
- Instruction: 項目を選択してください
- Menu Items:
 - < 妊産婦情報 >
 - 妊産婦情報の確認/更新
 - 妊産婦情報の登録/取込
 - 転院妊産婦情報の確認
 - < 分娩機関情報 >
 - 分娩機関情報の確認/更新
 - < 引落掛金情報 >
 - 引落掛金情報の確認
 - < 事案情報 >
 - 事案情報の確認
- Footer Buttons:
 - パスワード変更
 - 掲示板
 - ログアウト

有効期限を迎える証明書の破棄について

○有効期限が過ぎましたら、下記ご対応をお願いします。

※有効期限を過ぎますと、自動的にシステム上は使用不可になりますが、確実な破棄のため、下記をお願いしております。

- ・下記画像のとおり、物理的に破損をお願いします。
- ・破損いただいたのちは、地域（各自治体）のごみ分別方法に沿って、破棄をお願いいたします。

【USBキーの場合】

USBポートに差し込めない様に、ペンチでUSBの差し込み金属部分を挟み潰して下さい。



② CD-ROMをご使用の分娩機関様の対応

CD-ROMをご使用の分娩機関様のデジタル証明書切替えの流れは、以下の4つのステップとなります。

ステップ1：新しいデジタル証明書の登録・・・P9

- ・新しいCD-ROMをお使いのパソコンにセットし、新しい証明書をインストールします。



ステップ2：新しいデジタル証明書でWebシステムへログイン・・・P11

- ・新しいデジタル証明書で産科医療補償制度専用Webシステムにログインし、パスワードの設定を行います。



ステップ3：有効期限を迎えるデジタル証明書の削除・・・P14

- ・お使いのパソコンに登録されている、有効期限を迎えるデジタル証明書を削除します。



ステップ4：有効期限を迎えるデジタル証明書の廃棄・・・P16

- ・有効期限を迎えるデジタル証明書を、証明書の送付状裏面に記載の方法にて、確実な廃棄をお願いします。

ステップ1：新しいデジタル証明書の登録

CD-ROM内の「Certp.p12ファイル」をダブルクリックすると以下の画面が表示されます。

①「次へ」をクリックしてください。

← 証明書のインポートウィザード

証明書のインポートウィザードの開始

このウィザードでは、証明書、証明書種類リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピーします。

証明機関によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

保存場所

現在のユーザー(U)

ローカル コンピューター(L)

続行するには、[次へ] をクリックしてください。

次へ(N) キャンセル

②ファイル名は変更せず、「次へ」をクリックしてください。

← 証明書のインポートウィザード

インポートする証明書ファイル

インポートするファイルを選択してください。

ファイル名(F):

¥¥tsclient¥D¥0041300002010701.p12

参照(B)...

注意: 次の形式を使うと 1 つのファイルに複数の証明書を保管できます:

- Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PFX, .P12)
- Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (.P7B)
- Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)

次へ(N) キャンセル

③パスワード「22221111」（半角数字）を入力し、「次へ」をクリックしてください。

← 証明書のインポートウィザード

秘密キーの保護

セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):

●●●●●●●●

パスワードの表示(O)

インポート オプション(O):

- 秘密キーの保護を強化にする(E)
このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。
- このキーをエクスポート可能にする(M)
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。
- 仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(E)
- すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

④何も変更せずに「次へ」をクリックしてください。

← 証明書のインポートウィザード

証明書ストア

証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。

証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)

証明書をすべて次のストアに配置する(E)

証明書ストア:

参照(E)...

次へ(N)

キャンセル

⑤「完了」をクリックしてください。

← 証明書のインポートウィザード

証明書のインポートウィザードの完了

[完了] をクリックすると、証明書がインポートされます。

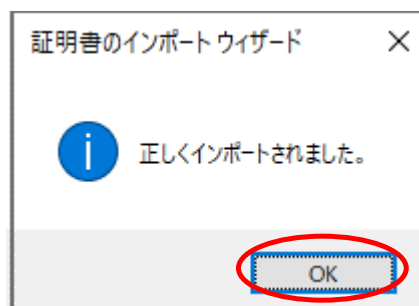
次の設定が指定されました:

選択された証明書ストア	ウィザードで自動的に決定されます
内容	PFX
ファイル名	%%tsclient%D#0041300002010701.p12

完了(E)

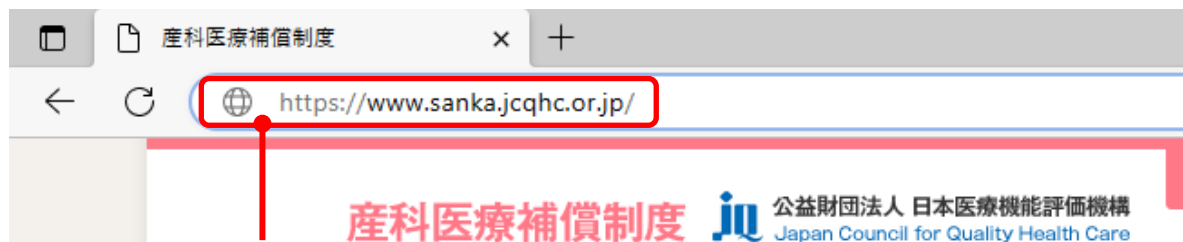
キャンセル

⑥「OK」をクリックしてください。



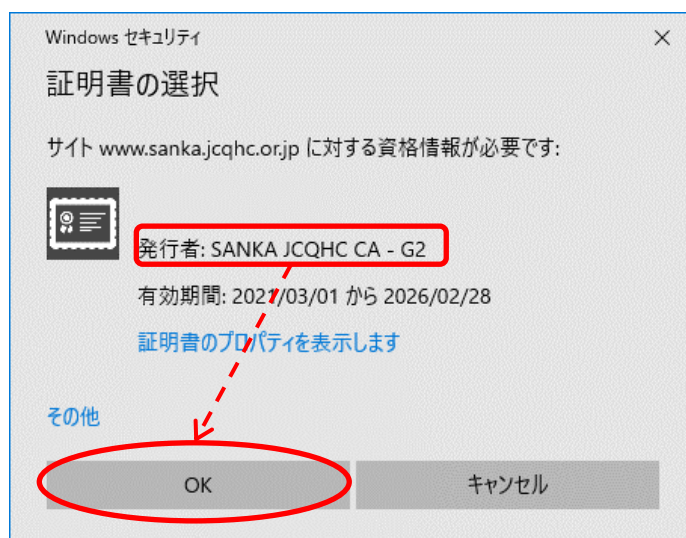
ステップ2：新しいデジタル証明書でWebシステムへログイン

- ①産科医療補償制度運用システムのアドレス「https://www.sanka.jcqh.c.or.jp/」を入力し、【Enter】キーをクリックしてください。



- ①「https://www.sanka.jcqh.c.or.jp/」と入力
②【Enter】キーをクリックしてください。

- ②証明書選択画面が表示されるので、発行者が「SANKA JCQHC CA」となっているデジタル証明書を選択し、「OK」を押します。



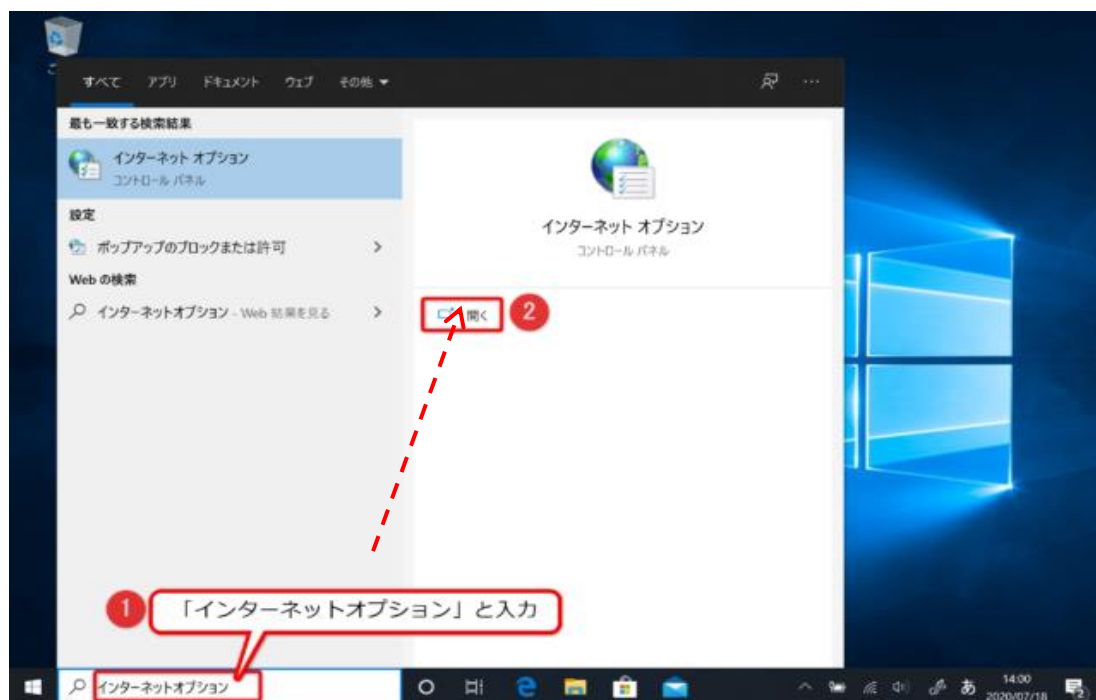
⑤すべての操作が終わると、以下のメニュー画面が表示されます。



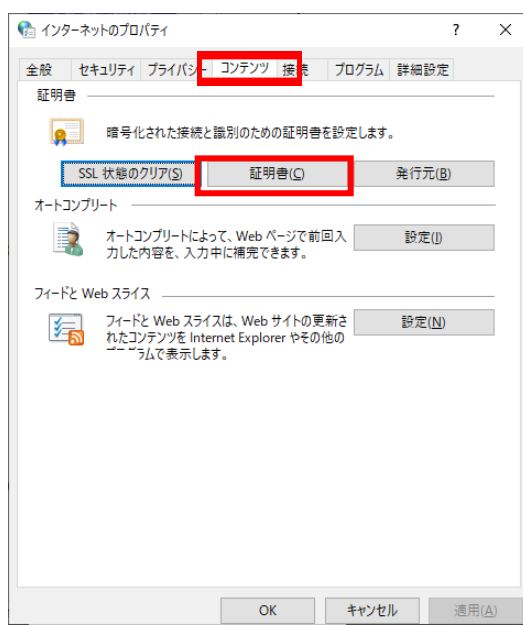
ステップ3：有効期限を迎えるデジタル証明書の削除

※削除したデジタル証明書では、Webシステムをご利用になれなくなりますので、ご注意ください。

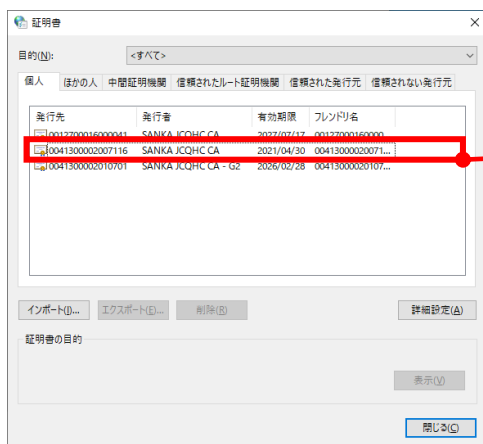
- ①画面左下の検索ボックスに「インターネットオプション」と入力すると、検索結果に「インターネットオプション」が表示されますので、「開く」をクリックします。



- ②インターネットオプション画面が表示されますので、「コンテンツ」タブの証明書をクリックしてください。



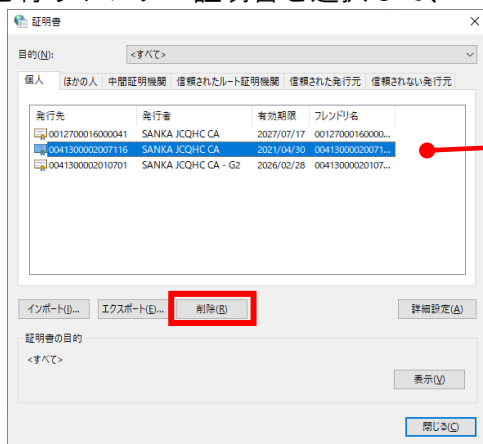
③証明書画面が表示されます。表示されているリストで「有効期限」を確認してください。期限を過ぎていることを確認し、削除を行います。



「発行者」が“SANKA JCQHC CA”のデジタル証明書の「有効期限」をご確認ください。

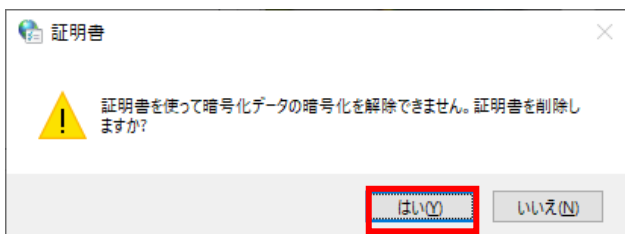
ステップ1で登録したデジタル証明書を削除しないよう、「有効期限」が古いものを削除してください。

④削除を行うデジタル証明書を選択して、「削除」ボタンをクリックしてください。



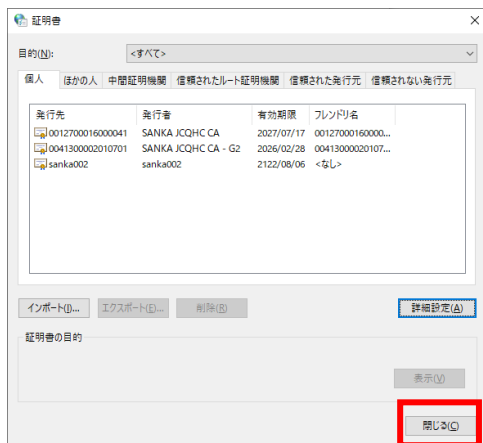
削除を行うデジタル証明書を選択して、「削除」ボタンをクリックしてください。

⑤以下のポップアップメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。



削除したデジタル証明書では、Webシステムをご利用になれなくなりますので、ご注意ください。

⑥選択したデジタル証明書が削除されます。「閉じる」ボタンをクリックして終了です。



有効期限を迎える証明書の破棄について

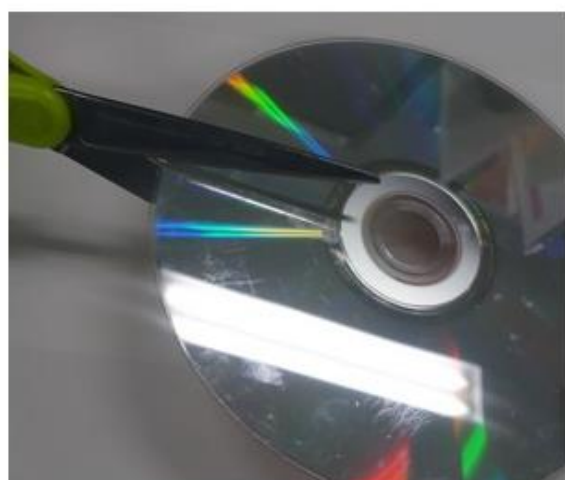
○有効期限が過ぎましたら、下記ご対応をお願いします。

※有効期限を過ぎますと、自動的にシステム上は使用不可になりますが、確実な破棄のため、下記をお願いしております。

- ・下記画像のとおり、物理的に破損をお願いします。
- ・破損いただいたのちは、地域（各自治体）のごみ分別方法に沿って、破棄をお願いいたします。

【CD-ROMの場合】

CDドライブで読み込めない様に、ハサミでCDを裁断して下さい。



Ⅱ. その他

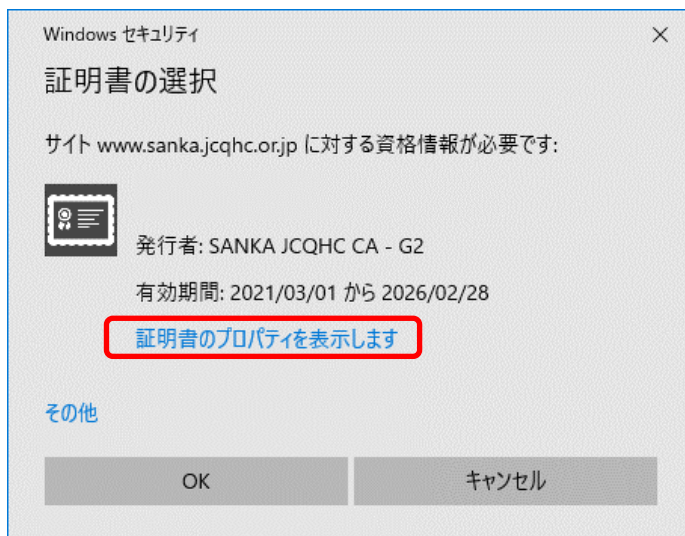
1. デジタル証明書有効期限の確認方法

※USBキーをご使用の場合、USBキーをパソコンのUSBポートに差し込んでください。

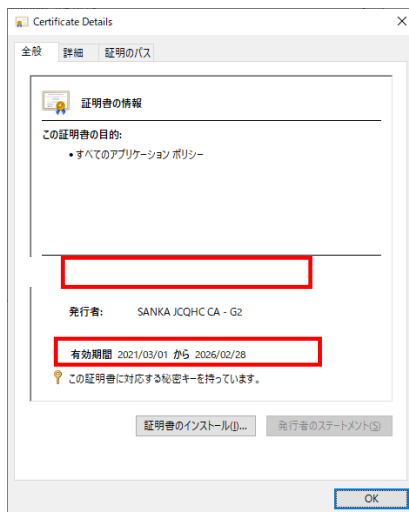
- ①産科医療補償制度運用システムのアドレス「https://www.sanka.jcqh.c.or.jp/」を入力し、【Enter】キーをクリックしてください。



- ②証明書選択画面が表示されるので、発行者が「SANKA JCQHC CA」となっているデジタル証明書を選択し、「証明書のプロパティを表示します」を押します。



- ③証明書画面が表示されます。表示されているリストで「発行先(=ID)」と「有効期限」を確認してください。



2. こんなとき、どうする？

1

「Webシステムへログイン」の手順に沿って操作しているのにログイン画面が表示されない。

産科医療補償制度ホームページよりダウンロードするWebシステム用USBキー専用プログラムについて、「2017年7月以降に証明書を受け取られた方」のソフト（ePass2003）をダウンロードしたかご確認ください。

それでも、ログイン画面が表示されない場合は、コールセンターにご連絡ください。

なお、お使いのパソコン（OS）を切替えた場合には、別途、設定が必要となります。詳しくは、「ハンドブック システム準備編」をご覧ください。

2

ログイン画面で、10回以上ユーザーID・パスワードを誤って入力し、ログインすることができなくなった。

運営組織にてパスワードを初期化します。
コールセンターにご連絡ください。

3

現在使っているデジタル証明書の有効期限を確認したい。

デジタル証明書選択画面より確認いただけます。
詳しくは、本冊子の17ページをご覧ください。

4

デジタル証明書を紛失した。

「デジタル証明書紛失報告書」の提出が必要となります。
コールセンターにご連絡ください。

5

デジタル証明書を追加発行したい。

「分娩機関登録内容変更依頼書」の提出が必要となります。
コールセンターにご連絡ください。
なお、デジタル証明書の発行には1ヶ月程度要しますので、お含み置きください。

6

デジタル証明書の媒体（USBキーまたはCD-ROM）を変更したい。

「分娩機関登録内容変更依頼書」の提出が必要となります。
コールセンターにご連絡ください。
なお、媒体の変更にあたっては、現在ご使用のデジタル証明書を失効した後に、新しい証明書を発行しますので、1ヶ月程度Webシステムを使用できない期間がございますので、お含み置きください。

産科医療補償制度専用コールセンター

電話：0120-330-637

受付時間：午前9:00～午後5:00（土日祝日・年末年始を除く）

